

シルバーかわさき

<http://www.kawasaki-sc.or.jp/>

令和5年7月25日

第91号

公益財団法人
川崎市シルバー人材センター
川崎市川崎区堤根34-15
ふれあいプラザかわさき1F
TEL 044-222-6886
FAX 044-221-8516

令和5年度 第1回 定時理事会・定時評議員会等の開催

令和5年度第1回定時理事会が5月26日に開催され、次の議案について審議を行い、全会一致で承認されました。

令和5年度 第1回 定時理事会

【議案】

- ① 令和4年度事業報告及び事業報告の附属明細書の承認について
- ② 令和4年度決算（計算書類等）の承認について
- ③ 令和5年度定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定について

令和5年度定時評議員会が6月20日に開催され、議案「令和4年度決算（計算書類等）の承認について」について審議を行い、全会一致で承認されました。

事業報告

令和4年度は、急激な円安やウクライナ情勢の影響等による物価高騰、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなど多難な年となりましたが、経済社会活動が徐々に正常化に向かう中、当センターにおいても、これまで自粛していた受注拡大に向けた活動を再開したことで、公共受注の新規及び追加発注などもあり、昨年度に比べ、契約金額は増加しました。

会員数についても、3年ぶりに開催された区民祭への参加、タウン情報誌への会員募集記事の複数掲載、「家族・友人紹介

制度」の新たな導入の結果、令和4年度は、令和3年度を上回る473人の入会者がありました。

急速に進むデジタル技術の活用について検討を行い、会員増強、就業機会の拡大にも繋がる「会員のICTリテラシーの向上」、「デジタルツールを活用したコミュニケーションの向上」、「会員のスキルを活かした就業マッチング」などの取組を実施していくことといたしました。

令和5年10月から適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入が予定されており、会員にお支払いする配分金に含まれている消費税分の仕入れ税額控除が段階的に認められないことになり、センターでは新たな費用負担が発生することになります。

当センターとしては、この間、他都市のセンター等とも連携して研究・検討を行い、対応を検討するとともに、川崎市に対して支援と協力を要請しました。

今後も感染症や物価高騰のリスクへの対応に万全を期しながら、再び動き出した会員増強・受注拡大の活動がさらに加速されるよう、会員・役職員が一丸となって取組を進めてまいります。

葬祭場運営事業については、「かわさき南部斎苑」及び「かわさき北部斎苑」の指定管理者として事業運営を行っておりますが、増加する火葬件数に対応するため、南北斎苑での夏期・冬期の友引日開苑や、南北斎苑の1日あたりの火葬件数を増やすなど対応したことにより、令和4年度の目標値を上回りました。

令和4年度 決算報告（正味財産増減計算書）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）（単位：円）

科 目	決算額
経常収益	
受託事業収益	928,641,806
葬祭場管理運営事業収益	236,401,683
労働者派遣事業等受託収益	7,466,248
職業紹介事業受託収益	0
基本財産運用益	44,558
特定資産運用益	2,151
受取会員登録手数料	473,000
受取補助金等	98,820,000
受取寄付金	0
雑収益	13,489
経常収益計	1,271,862,935
経常費用	
事業費	1,216,237,374
管理費	37,352,457
経常費用計	1,253,589,831
当期経常増減額	18,273,104
経常外収益	
固定資産売却益	0
経常外収益計	0
経常外費用	
固定資産売却（除却）損	0
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	18,273,104
一般正味財産期首残高	259,457,039
一般正味財産期末残高	277,730,143

事業実績前年度対比

項 目	令和3年度	令和4年度	対前年度比
会 員 数			
男	3,923人	4,080人	104.0%
女	2,115人	2,229人	105.4%
計	6,038人	6,309人	104.5%
就 業 実 人 員			
公共	1,781人	1,801人	101.1%
企業	132,242千円	147,332千円	111.4%
個人	623,423千円	651,186千円	104.5%
計	135,293千円	130,124千円	96.2%
就 業 率	890,958千円	928,642千円	104.2%
	29.5%	28.5%	—



安全就業だより

令和5年度第1回 安全・適正就業委員会開催

6月29日(木)、第1回安全・適正就業委員会が開催されました。議題は、①令和5年度「安全就業標語」の選定 ②令和4年度の委員会及び各事務所の安全・適正就業対策会議の事業報告 ③令和4年度事故発生状況についてなどでした。

「安全就業標語」については78作品の応募があり、委員会で選定した結果、最優秀作品が1作品、優秀が2作品、佳作が3作品選出されました。令和4年度事故発生状況については、前年度に比べ、傷害事故は10件増加の19件、賠償事故は4件増加の7件となったことが報告されました。



安全・適正就業委員会の様子

令和5年度
川崎市シルバー人材センター
安全就業標語

○最優秀作品

「慣れと過信は事故のもと、
守ろう基本と正しい手順」

尾上 五郎 中部会員

○優秀作品

「あわてない 心の余裕 事故防ぐ!」

森本 訓 中部会員

「目配り・気配り・体調管理
三つ揃えて事故は無し」

木村 正史 北部会員

佳作として、村岡 算人 南部会員、小田中 勝
亮 南部会員、坊 良三 北部会員が入選しました。



(公社)神奈川県
シルバー人材センター連合会主催
「安全就業」表彰式

令和5年度神奈川県シルバー人材センター連合会表彰式が6月14日に開催され、「ヒヤリハット体験事例」の部門において、当センターの高松孝明 北部事務所会員が「佳作」を受賞しました。表彰式では他の入賞者と共に神奈川県シルバー人材センター連合会の山中理事長から表彰状が贈られました。



(左) 高松会員 (右) 池田理事長



受賞された方々との記念撮影

令和5年度 連合会表彰式

日時：令和5年6月14日(水)
午後3時00分から
場所：かながわ労働プラザ3階 多目的ホール



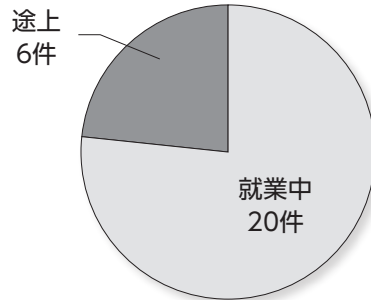
公益社団法人 神奈川県シルバー人材センター連合会

令和4年度 事故件数に関する分類について

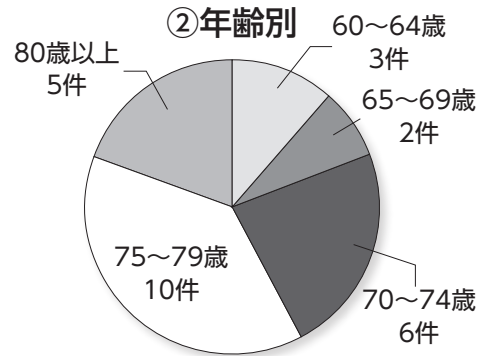
事故発生件数

事故種別	令和3年度	令和4年度	増減
傷害	9件	19件	10件増
賠償	3件	7件	4件増
合計	12件	26件	14件増

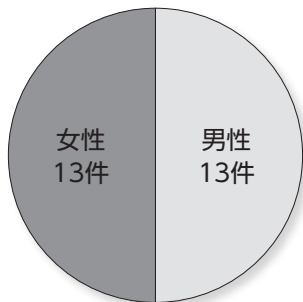
①就業／途上別



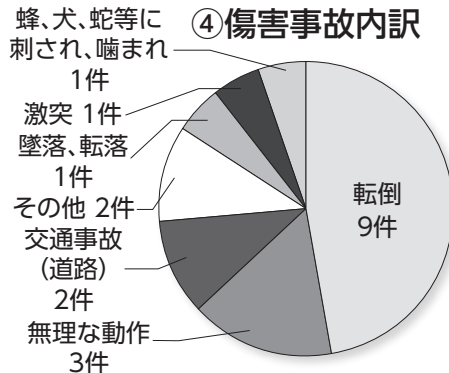
②年齢別



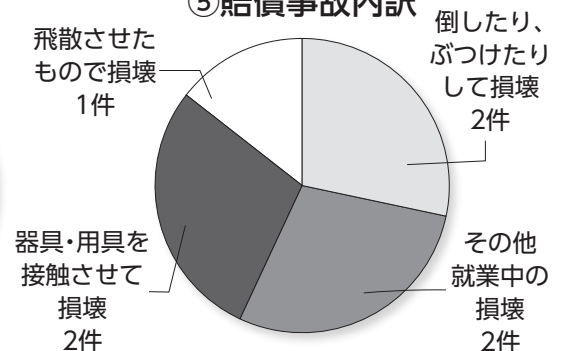
③男女別内訳



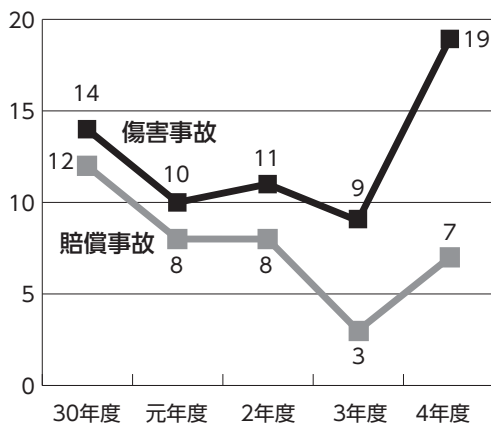
④傷害事故内訳



⑤賠償事故内訳



(件数) 過去5年間の事故件数推移



令和4年度は令和3年度と比較すると、傷害事故は10件増加、賠償の事故は4件増加しており、過去5年間で最も多い件数という残念な結果となりました。傷害事故では、転倒による事故が最も多く、全体の約半分を占め、特に就業場所に行く時、帰る時について事故が多く発生しています。

賠償事故では、草刈機で小石を飛ばすなどして物を損壊したなど、いずれの事故もちよとした気の緩みや不注意から起こってしまったという報告があがっています。

今回最も多かった「転倒事故」については、事故の要因は様々ですが、まずは会員一人ひとりの安全意識の向上を図ることが重要です。急ぐ時こそ、あせらず、落ちついて行動するという点を念頭に置いておくことが大切です。

また、特に筋力やバランス機能などの身体機能は高齢になるほど低下するため、つまずきやふらつきが多くなり転倒するリスクが高まります。筋肉や骨などの機能を維持するには、ふだんからのバランスのよい食事と運動の習慣も重要です。日頃から、動ける範囲でこまめに身体を動かす習慣をつけ、体力測定などで自分の体力の変化を確認するようにしておきましょう。

安全・適正就業委員会から

熱中症の予防について

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなること、体温上昇、めまい、けいれんや意識の異常などの症状を起こす病気です。室内でも室温や湿度が高いために熱中症になる場合があります。作業環境に留意することはもちろんですが、普段からの体調管理も重要です。

- 「睡眠と休養」をしっかりととりましょう。
- 「十分な水分と適度な塩分」を摂取しましょう。
- 屋外では帽子をかぶり、直射日光を避けましょう。
また、熱を吸収しやすい服装は避けるようにしましょう。
- 体調が優れない場合は無理をせず、木陰などで休むようにしましょう。
- 複数の会員で仕事をする場合は、声をかけあい、お互いに健康管理を心がけましょう。
- 「熱中症警戒アラート」発表時など、熱中症の危険性が極めて高くなると予測される場合は、屋外での作業などは無理をせず、見合わせるなど、熱中症予防行動を踏まえたスケジュール管理を行いましょう。



2023.8.1 Tue
START!!

資格・技術などの能力を活かして
働いてみませんか？



スキルシートを活用したマッチング事業について

近年、企業からも長年培った資格・技術などの能力や経験を活かせる人材のニーズが増えつつあります。そこで、会員の持つ「能力」「資格」「技術」「マネジメント」「語学」「IT」「経理」等を当センターにスキルシートでアピールしていただける方を募集します。

ご提出いただいたスキルシートを使用し、センター職員及び就業機会創出員が訪問活動を通して、川崎市内事業者へ提案し、企業が求めるスキルと会員の希望やスキルをマッチングして就業までサポートする新しい就業マッチング事業を8月1日より開始します。

申込方法

ご希望の方は、センターホームページからスキルシートフォームをダウンロードし、必要事項を入力してください。入力後、メール(k-skill@kawasaki-sc.or.jp)にてセンターまでスキルシートを添付の上、下記内容を入力いただきご送信ください。

- ①【本文】会員番号・氏名 ②【件名】スキルシートの送付について

※発注者と作業条件確認・マッチング出来た場合、就業開始となります。



お問い合わせ

公益財団法人 川崎市シルバー人材センター
経営課 スキルシート担当
☎044-222-6886



詳しくは

川崎市シルバー人材センター

検索
http://www.kawasaki-sc.or.jp

会員専用ホームページ



Smile to Smile
お申し込み受付中!!

●Smile to Smile (スマイルトゥスマイル) とは

センターからの情報を、ご自宅のパソコンやスマホ、タブレットで見ることができます。インターネットの会員専用WEBサイトへアクセスし、「**センターからのお知らせ**」や「**就業情報**」を、素早くタイムリーに確認できるサービスです。

●サービス利用の流れ



Smile to Smile
ログイン画面

会員のみなさま！
ご登録ください！！

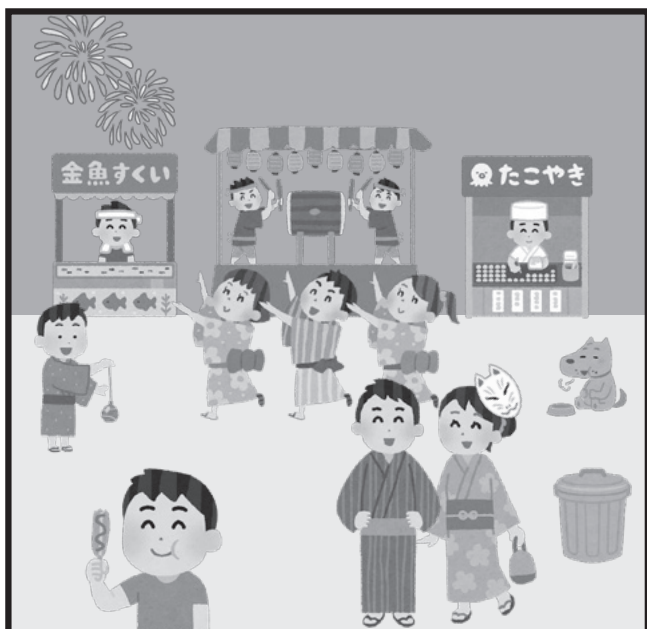
サービスの利用申込・お問い合わせは

☎044-222-6886

※利用料金は無料ですが、インターネット接続の通信料などはご本人の負担となります。

シルバーかわさき第90号で掲載した新企画「まちがい探し」につきましては、多くのご応募をいただきました。好評につき、第2回を実施します。

つぎの2つのイラストから7つの間違いを見つけ出してご応募ください。正解者の中から抽選で10名の方にQ.U.Oカード500円分をプレゼントいたします。



【応募方法】 右の応募用紙を切り取り、必要事項をご記入のうえ、官製ハガキに貼り付け、下記までお送りください。(剥がれないようしっかり貼り付けてください。)

〒210-0026 川崎市川崎区堤根34-15
(公財)川崎市シルバー人材センター
会報編集委員会宛て

【応募締切】 令和5年8月31日(木)まで(必着)
※ご応募は会員1名につき1回までといたします。

第2回！！

「7つのまちがい探し」

キリトリ

応募用紙



キリトリ

左と違う7つの箇所に丸をつけてください。

会員番号	
氏 名	
住 所	

キリトリ

配分金支払日のお知らせ

7月分から9月分の配分金支払日は次のとおりです。

7月分	8月25日(金)
8月分	9月25日(月)
9月分	10月25日(水)

※配分金は、月末で締め、翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座に、お支払いします。



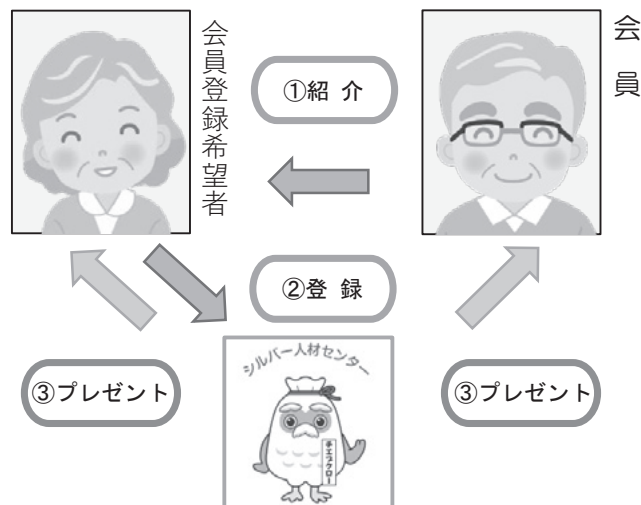
シルバーかわさき第90号掲載
「6つのまちがい探し」の答え

川崎市シルバー人材センター 『家族・友人紹介制度』

会員の方がご紹介したご家族・ご友人が、
会員登録をした際に、紹介者と新規登録者のそれぞれに、
QUOカード500円分をプレゼントいたします。
会員の皆様、ご家族はもちろん、信頼できるご友人など
ご紹介ください！

- ① 紹介者から、会員登録をご希望される方へ、「家族・友人紹介カード」をお渡しください。
- ② 会員登録される方は、紹介者から受け取った「家族・友人紹介カード」をご持参のうえ、当センターにて入会手続きをお願いします。
- ③ 会員登録が完了しましたら、後日、紹介者とご登録いただいた方それぞれにQUOカード500円分を郵送させていただきます。

ご家族やご友人を ご紹介ください！



事務所だより

★南部事務所

☎222-1550

南部事務所では、川崎区、幸区、中原区に係る会員登録及び就業のご紹介を行っています。

近年、発注者からいただく仕事の中には、交通費のかからない近隣の方、実務経験のある方、曜日や時間の制約などの条件を課されているものも増えてきています。

今後もお客様のニーズに応えられるシルバー人材センターであるためには、これまで以上に幅広い視点から会員さんを募っていく必要があると考えています。

地域情報誌への広告掲載や「家族・友人紹介制度」の活用に加えて、センターに会員登録されていない中原区にお住いの方を対象に8月22日（火）中原区役所の5階会議室で出張入会説明会を開催いたします。センターでのお仕事や会員登録にご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。なお、出張説明会の詳細につきましては南部事務所までお問い合わせください。



◎中部事務所

☎822-5031

◎安全・適正就業巡回指導

令和5年6月1日（木）

宮前区にある社会福祉法人 子の神福祉会が運営する特別養護老人ホーム富士見プラザにおける屋外作業の現場を中部事務所の安全・適正就業委員1名と職員2名で巡回しました。

当センターが依頼されている仕事としては、年に一度の植木剪定作業と年に数回の除草作業があります。今回は植木班が行う植木剪定作業の現場に伺いました。

作業中は常にヘルメットの着用を徹底、また少しでも高いと感じる場所での作業では安全ベルトを着用していることや、その他にも脚立の立て方など安全に配慮して作業をしている様子が確認できました。

安全・適正就業委員から「植木剪定では様々なことに気を配る必要がある。作業者自身のこ



巡回の様子

とだけでなく、周囲の人や物等をしつかり確認して危険を回避しないといけない現場である。」とのこと意見をいただきました。

◎安全・適正就業対策会議

令和5年7月10日(月)

中部事務所会議室にて、令和5年度第1回中部事務所安全・適正就業対策会議を実施しました。

「令和5年度安全・適正就業委員会の報告」「熱中症の予防」「植木・除草作業会員への熱中症予防の周知」について資料に基づき事務局から報告・説明等を行いました。会議では、今年は早い時期から熱中症で病院へ搬送される方がいるという報道もあり、度々の水分補給をした方が良い等のお話しがありました。

令和4年度の事故発生状況として、中部事務所では傷害事故、賠償事故共に大幅に増加してしましたことから、令和5年度は事故のない一年となるよう努めていきます。



安全・適正就業対策会議の様子

◆北部事務所

☎980-0131

◆除草作業説明会

令和5年5月19日(金)

北部事務所1階の多目的室において、除草作業を希望する会員に対し、説明会を実施しました。事務局から除草班の仕事について、作業の基本的な流れ、就業依頼書の見方、就業報告書・見積書の記入方法、実際に過去に発生した事故や苦情について順番に説明を行いました。説明後、出席会員は除草班に加入することとなりました。今回加入された会員のご活躍を期待しております。

北部事務所では除草会員を募集しておりますので、次の条件を満たし、除草作業を希望する方がいらっしゃいましたら、まずは事務所までご連絡ください。

○除草班加入の基本条件

- ①グループに所属し、発注者の都合に合わせて作業を行うため、年間を通じて日程の調整ができる方(繁忙期と閑散期があります)。
- ②発注者に対し丁寧な対応ができる方。
- ③鎌、帽子、清掃用具などの作業に必要な道具を自身で用意・持参し、麻生区と多摩区の就業場所に行ける方(車、バイク、電動自転車を持・使用できるなど機動力のある方は歓迎)。
- ④体力に自信がある方(夏季は炎天下での作業となり、1日作業が基本となります)。

講習会実施のお知らせ

○スマートフォン講習

スマートフォンの基礎を習得するための、操作と文字入力、設定等から、LINEの操作やアプリのインストール方法等の実機体験を行う初心者向けスマートフォン講習会を開催します。既にスマホを持っているが使い方に不安があるなど、初心者の方のご参加お待ちしております。

対象

60歳以上の川崎市民で、スマートフォンをお持ちの方

募集人数

20名(応募者多数の場合は抽選)

講習日時

令和5年10月18日(水)
午前10時～午後3時

講習会場

川崎市生活文化会館てくのかわさき4階会議室

川崎市高津区溝口1-6-10

(JR南武線「武蔵溝ノ口駅」北口、または東急田園都市線「溝の口駅」より徒歩5分)

受講料

無料

申込締切日

令和5年9月29日(水)

※申込結果につきましては、ハガキでお知らせいたします。

申し込み方法

電話またはFAXで、左記の必要事項をご確認のうえお申し込みください。

- ①講習会名 ②氏名 ③住所 ④年令
 - ⑤電話番号 ⑥会員番号(会員でない方は不要)
- (公財)川崎市シルバー人材センター 経営課

電話 044-222-6886
FAX 044-221-8516



会報編集委員による取材

商業施設で自転車販売や修理等で活躍中の会員さん紹介

JR川崎駅に隣接する商業施設ラゾーナ川崎に「ユニディラゾーナ川崎店」があります。ここで永井会員がお仕事をされており、お話を伺いました。

「ユニディラゾーナ川崎店 白井店長のお話」

今年の5月から店内の自転車売場で自転車の販売時の組付けや売場への品出し、清掃等の作業を行っていただいております。まだ就業期間が短いのですが今後の状況により増員についても検討したいと思っています。



自転車売場外観



左：永井会員 右：白井店長

「永井会員の話」

自転車メーカーから送られてくる時は、他の自転車の傷つけ防止と展示するスペースを考慮してペダルが外されており、販売時にペダルの取付け、ブレーキ調整、ヘッドライトの調整、ハンドル高さ調整等を行っております。併せて販売時に防犯登録の申請書類等の作成や、簡単な修理と商品の品出し、売り場の清掃を行っております。

私は、趣味でマウンテンバイクに乗っていてタイヤ交換なども自分で対応していたので自転車の扱いにはある程度慣れておりましたが、スポーツタイプの多段ギア調整など、難しい作業も多く、今は他の店員さんをお願いしておりますが早く自分で行えるよう技術を習得したいと思っています。

まだ、仕事を始めて約1ヶ月と短く、最初の頃は売場が人通りの多い通路の側だったのでお客様

から色々他の売場の事を聞かれる事も多く、わからない時の他の店員さんへの問合せ連絡がインカム（各自無線機とマイク、イヤホンを身に付けて、無線で一度に全員に通話が伝わり必要な人が返事をするシステム）だったので、なかなか慣れるまで苦労しました。

仕事柄品出し等、自転車を移動させる作業が多く結構力仕事なので腰痛等の健康管理と安全に注意しながら、続けたいと思っています。



作業中の永井会員

「取材を終えて」

まだ開始後1ヶ月で今後、接客や技術面の向上等、習得しなければいけないこともあるかと思いますが、健康に注意して頑張ってください。

取材：会報編集委員 金子 一夫